

スリランカの仏教ソーシャルワーク教育学院から 訪問団が来校します

来る12月6日(火)、スリランカの仏教ソーシャルワーク教育学院(来年5月開学)から僧侶を含む5名の訪問団が来校します。

淑徳大学は4年間にわたって国際共同研究やフォーラム等を通じて、スリランカにおける仏教ソーシャルワークの教育プログラム開発に協力してきました。今回の訪問団の目的は、今までの協力関係への感謝と5月に国連「仏陀の日」祝典にあわせて開催される開学式への正式な招待です。また当日は本学との将来的な協力関係についての話し合いもなされる予定です。

◆アジア国際社会福祉研究所のニュースがSナビにて月1回程度配布されております。